

市営住宅入居申込書

令和 年 月 日

養父市長 様

この申込書の記載内容が事実と相違するときは、申込みを無効とされても異議のないことを誓約し、以下のとおり申し込みます。

申込住宅名	団地 棟 号								
申込者	フリガナ								
	氏 名								
	住 所	〒	—	電 話	()				
	現在の住宅種別	1 持ち家 2 公営住宅 3 公社公団住宅 4 民間借家 5 その他 ()							
	勤 務 先	名称			電 話	()			
	住所								
入居しようとする者	フリガナ氏名	続柄	生年月日	職業コード	就職年月日	※収入記入欄			
						種類	年間収入(円)	年間所得(円)	
	1	本人	T・S・H・R ・		S・H ・	給与 事業 年金			
	2		T・S・H・R ・		・	給与 事業 年金			
	3		T・S・H・R ・		・	給与 事業 年金			
	4		T・S・H・R ・		・	給与 事業 年金			
5		T・S・H・R ・		・	給与 事業 年金				
扶養親族 入居しない	1		T・S・H・R ・		職業コード				
	2		T・S・H・R ・		1 会社員 2 会社役員 3 公務員	4 団体職員 5 自営業 6 パート・ アルバイト	7 学生・生徒 ・児童 8 無職 9 その他		
住宅に困っている理由に○をしてください									
1 狭い	4 居住環境不良						7 婚約 (3ヶ月以内に婚姻届を提出する)		
2 家賃が高い	5 他の世帯と同居						8 その他 ()		
3 遠距離通勤	6 正当な立退き要求を受けている								
※処理欄	総所得(合計)①	基礎控除②	諸控除③	収入月額 (①-②-③) /12					
	円	38万× 人= 万円	万円	円					

※欄は記入しないでください。

様式第1号(第3条関係)

特定公共賃貸住宅入居申込書

令和 年 月 日

養父市長 様

フリガナ
氏 名

特定公共賃貸住宅に入居したいので、次のとおり申し込みます。

なお、この申込書の記載内容が事実と相違するときは、入居の許可を取り消されても異議を申しません。

住宅名	特定公共賃貸住宅 (伊佐 ・ 茶堂) 団地 号						
の申 住請 所者						電話	
申 込 者 及 び そ の 親 族	本人	氏 名	続柄	生年月日	勤務先名称及び電話	過去1年間の所得	
				・ ・			
	同居し ようとする 親族						
	扶養 その他 親族						
特 別 控 除 該 当 者 の 数	障害者の数 人	(うち特別障 害者の数) (人)	70歳以上の扶 養親族の数 人	老 年 者 人	寡 婦 ・ 寡 夫 人		
入 居 申 込 理 由							

備考 1 申込みは、入居しようとする世帯全員の生計を維持している者又はこれに準ずる者でなければならない。

2 入居予定家族全員の年額給与(所得)証明書及び居住証明書を添付すること。

（市営住宅入居申込み用
給与所得1名につき1枚提出してください。
2枚以上必要な場合はこの用紙をコピーしてください。）

在職証明書

1 現住所

2 氏名

3 生年月日

4 採用年月日

□

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

養父市長様

所在地

会社事業所名

代表者氏名

会社印

代表者印

市営住宅入居申し込み用
 給与所得者1名につき1枚提出してください。
 2枚以上必要な場合はこの用紙をコピーしてください。

(令和4年1月1日以降の採用の方はこの証明書を提出してください。)

給 与 支 払 証 明 書

氏 名			採用年月日	年 月 日			職 種		
支 払 金 額		年 月	月	月	月	月	月	月	
	給与								
	賞与								
	その他								
		年 月	月	月	月	月	合 計		
	給与								
	賞与								
	その他								
	夏期賞与推定額 円、冬期賞与推定額 円、その他臨時賞与推定額 円 (申し込み時の1年前に採用されていたものとして支給推定額を記入してください)								
	控 除	控除対象配偶者の有無	有 ・ 無		扶養親族者数 (配偶者を除く)	(のうち特定扶養親族 人) (のうち老人扶養親族 人)			
諸 控 除 (該当があれば記入してください)			寡婦(夫)控除	有 ・ 無	障害者控除		人		
						特別障害者控除		人	
上記のとおり証明します。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;"> 令和 年 月 日 </div> <div style="text-align: center;"> 所在地 _____ 給与支払者 名称 _____ 代表者 _____ </div> <div style="text-align: center; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 会 社 印 </div> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;"> 代 表 者 印 </div> </div>									

- ### 記載上の注意
- 1 ペンまたはボールペンで記入してください。
 - 2 金額は所得税法第2条の給与等の金額(諸手当等を含む税、社会保険料等控除前の金額)を記入してください。
 - 3 支払月で記入してください。
 - 4 採用した翌日から申し込み時までの支払額を記入してください。
 - 5 採用年月日から、1年未満の場合は欄外に推定賞与も併せて記入してください。
 - 6 後日“賃金台帳”と照合させていただくことがありますので正確に記入してください。
 - 7 金額を訂正されたときは必ず代表者の訂正印を押してください。

※この欄は記入しないでください。

$$\frac{(\quad)}{(\quad)} \times 12 + (\quad) = (\quad)$$

市営住宅入居申し込み用
 給与所得者1名につき1枚提出してください。
 2枚以上必要な場合はこの用紙をコピーしてください。

(令和4年1月1日以降開業の方はこの証明書を提出してください。)

事業収入申告書

事業内容または仕事内容		事業開始または仕事開始年月日				年 月 日	
事業先または仕事先の住所		電話					
支	収入額	年 月	月	月	月	月	月
	必要経費						
払		年 月	月	月	月	月	合計
	収入額						
金	必要経費						
	額	事業専従者控除 円 専従者氏名 (専従期間が1年を通じて6ヶ月をこえる事業専従者がいる場合に記入してください。)					
控	控除対象配偶者の有無	有 ・ 無	扶養親族者数 (配偶者を除く)	(のうち特定扶養親族 人) (のうち老人扶養親族 人)			
	除	諸 控 除 (該当があれば記入してください)		寡婦(夫)控除	有 ・ 無	障害者控除	人
				特別障害者控除	人		

- ### 記載上の注意
- 1 ペンまたはボールペンで記入してください。
 - 2 令和4年1月1日以降に開始した方は開始した月の翌月から1年間(1年未満の場合は開始した月の翌月から申し込み時まで)の予定収入額と予定必要経費を記入してください。
 - 3 月ごとに記入してください。
 - 4 専業専従者として控除を受ける配偶者や親族は、給与所得者になりますので、重ねて配偶者控除や扶養控除は受けられません。
 - 5 後日“賃金台帳”と照合させていただくことがありますので正確に記入してください。
 - 6 金額を訂正された時は必ず代表者の訂正印を押してください。

上記の記載内容が事実と相違するときは申し込みを無効とされ、入居許可を取り消されても何ら異議を申し立ていたしません。

令和 年 月 日

住 所

養父市長 様

氏 名

※この欄は記入しないでください。

総収入額－必要経費－事業専従控除額＝年間総所得金額

$$\frac{(\quad)}{(\quad)} \times 12 = (\quad)$$

証 明 願

令和 年 月 日

(市 町 長)

様

住 所

氏 名

証明の使用目的	養父市市営住宅申込みのため
---------	---------------

上記の目的に使用するため、下記事項の証明を願います。

上記の者及び上記の者と生計を一にする者が、下記の地方税及びこれに付随する延滞金等で未納のものはありません。	
1 住民税	
2 固定資産税	
3 国民健康保険税	
4 軽自動車税	
納 入 義 務 者	

第 号

願出のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

(市 町 長 名)



(市町村記入上のお願い)

ア 課税のあるものの番号を○で囲んでください。(非課税の場合には○は不要です。)

イ この証明書用紙で証明できない場合、貴市町村専用の証明書用紙で証明してください。

誓 約 書

私は、養父市営住宅の入居許可の手続きを行うにあたり、私及び同居者が「暴力団員でないこと」を誓約するとともに、暴力団員に該当するか否かについて、必要がある場合、養父市が警察に対して照会することに同意します。

また、入居後に、私又は同居者が暴力団員であることが判明し、住宅の明渡しを請求された場合には、住宅を返還することを併せて誓約します。

令和 年 月 日

養 父 市 長 様

申込者氏名 _____

養父市営住宅の設置及び管理に関する条例（抜粋）

（入居者の資格）

第6条 市営住宅に入居することができる者は、次の条件を具備する者でなければならない。

(8) その者又は現に同居し、若しくは同居しようとする親族が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)でないこと。

（住居の明渡し請求）

第41条 市長は、入居者が次の各号のいずれかに該当する場合においては、当該入居者に対して、当該市営住宅の明渡しを請求することができる。

(6) 暴力団員であることが判明したとき。(同居者が暴力団員であることが判明したときを含む。)

(市営住宅入居申込み用)

退 職 証 明 書

1. 住 所
2. 氏 名
3. 生 年 月 日
4. 退 職 年 月 日
5. 健康保険証の記号・番号

上記のとおり退職したことに相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

養父市長 様

所 在 地		
会社事業所名	会	
代表者氏名	社	代表
	印	者印

※ 健康保険証の記号・番号は会社に勤務されていた時のものを資格取得届または喪失届により記入してください。

退職予定誓約書

私は、市営住宅の申込みに際し、退職予定と記入したことにより、生計の主たる者の扶養家族に数えられ、所得控除の対象となると判断され、申込みを受理された者です。

退職予定であるため、現在も()事業所に勤務し、収入を得ておりますが、市より後日、入居についての通知に接した時には、必ず事業所を退職いたします。

もしも退職しない場合において、入居の取り消しをされても、その場合には、何ら異議申し立てをしないものであります。

私の退職予定年月日は、 ※令和 年 月 日 です。

令和 年 月 日

養 父 市 長 様

住 所

氏 名

(市営住宅入居申込み用)

婚約証明書

1. 婚約者(男)

住 所

電話 _____

氏 名

Ⓜ

歳

勤 務 先

2. 婚約者(女)

住 所

電話 _____

氏 名

Ⓜ

歳

勤 務 先

3. 入籍・(予定)日

令和 年 月 日 入籍(予定)

上記の者2人は、現在婚約中であることを証明します。

令和 年 月 日

養 父 市 長 様

保 証 人

住 所

電話 _____

氏 名

Ⓜ

歳